平成 19 年 3 月

先 生 各 位

T-1 容器･Q-12 容器使用上のご注意

謹啓　時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、現在塗抹培養検査等にご使用頂いております T-1 容器とクラミジアトラコマチス及び淋菌 PCR 検査にご使用頂いております Q-12 容器におきまして、同時採取時に両容器を混同され、綿棒の入れ間違い（T-1 容器の綿棒を Q-12 容器に入れるまたはその逆）により検査不能となる事例が発生しております。

Q-12 容器は PCR 検査用の綿棒が採用されておりますが、T-1 容器に付属の綿棒は PCR 検査に対応しておらず PCR 検査に用いた場合、検査データの保証が出来ません。特に輸送培地が混入した場合は検査不能となります。

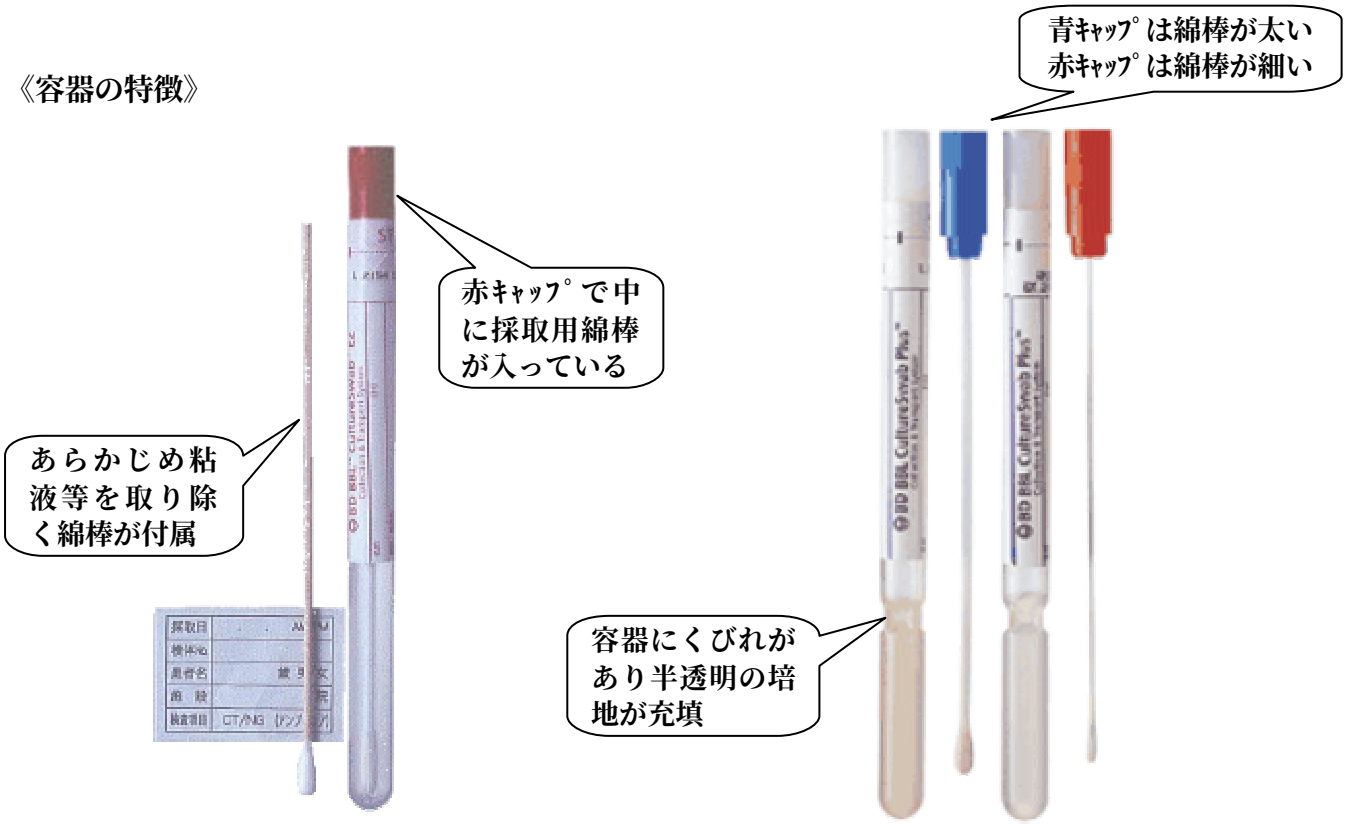
つきましては、下記に容器の特徴を示しますので混同および採取間違いのないよう、ご注意の程よろしくお願い申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《容器の特徴》



FALCO bio systems